



穴をあけて綴じてください



壺之神輿

お祭りは6月9日(土)・10日(日)

ご神幸祭 壺之神輿が各町会を渡御

10日にはご神幸祭が行われます。列次を組んだ行列と壺之神輿が南三、南二、南一、東一、東二、東三、仲三、仲二、仲一、西一、西二、高畑、仲四、宮本の順で巡ります。宮出しは午前7時30分、宮入りは午後5時の予定です。

元気な子供たちの神獅子舞

長い歴史と伝統をもつ六郷神社の獅子舞（大田区指定無形民俗文化財）は、次のとおりです。

9日(土) 神楽殿で。午後2時と5時からの2回。
10日(日) 巡行。南三、南二、南一、東一、東二、東三
宮本の順に巡ります。宮出しは午前7時20分、宮入りは午後4時の予定です。雨天の場合は巡行は中止。神楽殿で午前11時、午後1時、3時、5時の4回演舞します。

疫気を祓う茅の輪くぐり

6月30日の夏越の大祓には、社殿正面に設けられた茅の輪をくぐって疫気をはらい、健康と長寿を祈りましょう。

会員総会のお知らせ 6月23日(土)午後1時

記

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1、日 時 6月23日(土)午後1時 | ③平成24年度事業計画案及び
収支予算案承認の件 |
| 2、場 所 六郷神社社務所 | ④その他 |
| 3、議 題 ①平成23年度会務及び事業報告の件 | |
| ②平成23年度収支決算書承認の件 | |

監 査 報 告 書

監査の結果平成23年度決算報告書は正確であることを認めます。

平成24年4月24日

監 事	吉野鷹夫 ⑤
監 事	森佐喜次 ⑤

六郷神社崇敬会 平成24年度 収支予算案

(平成24年4月1日より平成25年3月31日まで)

(1) 収入の部				円
個 人	会 費			1,200,000
法 人	会 費			230,000
雑 収	入			130,000
前 期 繰 越	金			129,080
合 計				1,689,080

(2) 支出の部				円
協 賛	金			730,000
会報発行費(第46,47号)				235,000
事 務	費			50,000
通 信	費			150,000
会 議	費			80,000
郵 便 振 替 振 込	料			30,000
消 耗 品	費			30,000
渉 外	費			100,000
催 事	費			250,000
雑 費				5,000
予 備	費			29,080
合 計				1,689,080

(3) 30周年事業準備金		円
城南信用金庫普通預金		200,021
合 計		200,021

六郷神社崇敬会 平成23年度 決算報告書

(一) 収支計算書

(平成23年4月1日より平成24年3月31日まで)

(1) 収入の部				円
個 人	会 費			1,188,000
法 人	会 費			240,000
雑 収	入			212,749
30周年事業準備金解約				382,885
前 期 繰 越	金			84,817
合 計				2,108,352

(2) 支出の部				円
協 賛	金			761,120
会報発行費(第44,45号)				234,150
事 務	費			50,776
通 信	費			146,583
会 議	費			97,692
郵 便 振 替 振 込	料			26,880
消 耗 品	費			27,820
渉 外	費			131,960
催 事	費			297,598
雑 費				4,672
予 備	費			0
30周年事業準備積立				200,021
次 期 繰 越	金			129,080
合 計				2,108,352

(3) 次期繰越金内訳		円
現 金		127,111
郵 便 振 替 貯 金		335
城南信用金庫普通預金		1,634
合 計		129,080

(4) 30周年事業準備金		円
城南信用金庫普通預金		200,000
利 息		21
合 計		200,021

平成24年4月24日

上記の通り報告致します。

会 長 増 淵 國 昭 ⑤

平成23年度会務及び事業報告

一、毎月ついたち早朝まいりと講話（元旦を除く）を実施しました。及びその月に誕生日を迎える会員の誕生祭とお札の授与を行いました。

平成23年

4月1日 講話者は 吉野 鷹夫
5月1日 講話者は 梅澤喜代造
6月1日 講話者は 金輪 雅夫
7月1日 講話者は 増淵 國昭
8月1日 講話者は 岩崎 勝
9月1日 講話者は 石渡 建司
10月1日 講話者は 東澤 修二
11月1日 講話者は 森田 賢治
12月1日 講話者は 杉山 恵一

平成24年

2月1日 講話者は 伊佐治 剛
3月1日 講話者は 野村 和子

二、11月3日 崇敬会大祭（創立記念日）昇殿参拝の後、献木式が行われ、「ゆずりは」が植樹されました。境内で大日本茶道協会の皆様の奉仕により添釜（野点）が行われました。

三、12月31日 除夜祭に樽酒を奉納しました。

四、平成24年1月3日 新春会員昇殿参拝を実施しました。神社よりご神酒と「一陽来復」の特別神札が授与され、本会からはお供物と甘酒を進上しました。

五、有名神社への正式参拝及び親睦旅行を実施しました。

平成24年2月25日 山梨県甲府市の武田神社の正式参拝とワイン工場・宝石工場を見学しました。

六、「六郷神社崇敬会会報」を発行しました。44号は平成23年5月、45号は12月に発行しました。

平成24年度事業計画(案)

一、毎月ついたち早朝まいりと会員有志の短い講話（元旦を除く）を実施いたします。及びその月に誕生日を迎える会員の誕生祭とお札の授与を行います。

二、六郷神社の祭礼（6月9日・10日）において、六郷ばやしを演奏（露払屋台・棧敷）奉納します。

三、11月3日に崇敬会大祭（創立記念日）を実施いたします。同時に献木式と添釜（野点）を行います。

四、12月31日の除夜祭に「樽酒」奉納します。

五、平成25年1月3日に崇敬会会員とその家族による初詣昇殿参拝を実施いたします。

第1回 午前10時30分

第2回 午前11時30分

六、バスを利用した、有名神社への正式参拝を実施いたします。

七、「六郷神社崇敬会会報」46・47号を発行いたします。

◆新入会員紹介

南六二・竹口茂雄
東六二・齋藤暢男
仲六二・後藤民枝
仲六二・肥田正夫
西六一・新倉宏祐
西六四・小池 進
本羽田二・丸山あけみ
藤沢市・押久保秀男

崇敬会初詣バスの旅

武田神社正式参拝

平成二十四年二月二十五日（土）、恒例である有名神社への正式参拝バスの旅が行われた。参加者は四〇名であった。

六郷神社前を出発した貸し切りバスは、首都高速道路を経由して、中央高速道路へと進み、途中の談合坂S・Aで休憩をとり、甲府市古府中町に鎮座する武田神社へと向かった。

武田神社は戦国武将として著名な武田信玄公を御祭神としている。神社が鎮座する地は、武田信虎・信玄・勝頼の三代が居住した躑躅ヶ崎（つじがさき）館の跡（国指定史跡）である。大正天皇の即位に際し、信玄公に従三位が贈られたのを契機に、神社創建の機運が高まり、大正八年に創祀されたという。以来、甲斐国の総鎮護として崇敬を集めている。

神前にて正式参拝を行った後、神社の御好意により宝物館を見学させていただいた。重要文化財の太刀「吉岡一文字」をはじめ、信玄公軍扇や武田二十四将図など武田家に関わる品々が展示されていた。丁寧な説明をしていただき、非常に興味深く見学することができた。

昼食は「里の駅いちのみや」で甲斐国の名物である「ほうとう」御膳をいただいた。昼食の後は、宝石工場とシャトー勝沼ワイン工場を見学した。ワイン工場では、美味しいワインを試飲させていただいた。



神前での記念写真

帰りは勝沼I・Cより帰途につき、有意義なバス旅行であったと感じながら六郷へと帰着した。次回も多くの方に参加していただければ幸いです。

（石渡成広記）

◆祭礼の日の会員記帳所

祭礼の両日、崇敬会では社務所の窓口にて会員記帳所を設けます。

◆平成24年度年会費のお願い

年会費（平成24年4月1日より25年3月31日までの分）を、お手数でも同封の振替用紙でお納めください。社務所でも受け付けております。なお、すでにお納めの方は失礼をご容赦ください。

発行 六郷神社崇敬会

〒一四四一〇〇四六

大田区東六郷三一十一十八

六郷神社社務所内

電話 〇三―三七三二―二八八九

振替 〇〇一九〇一六一―二三五五三

編集 平野 卓治